



原発再稼働ストップ

遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



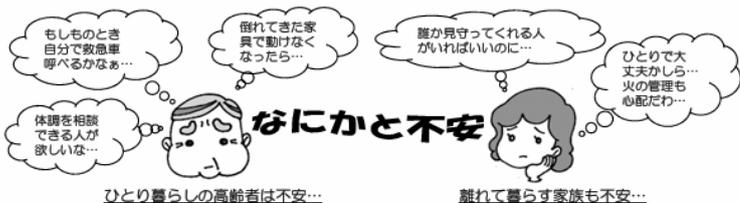
ホームページ



65歳からの一人暮らし -24時間緊急連絡・見守りサービスのご紹介-

『安心連絡システム』のご利用を！

長岡市のホームページから

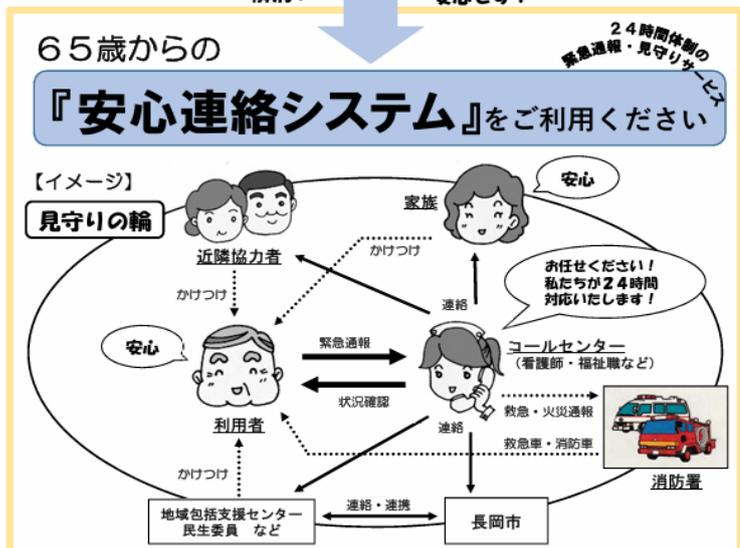


ひとり暮らしの高齢者は不安...

離れて暮らす家族も不安...

そんな不安を解消！

ひとり暮らしでも安心です！



年明けて、びっくりした悲しい出来事がありました。年末に「寄ってお茶飲んでけや。」と元気に誘ってくれた80代の方が、正月3日に地域の民生委員の方が安否確認の訪問したら、自宅で亡くなっているのが発見されたというのです。見つかるまで助けを求めていたのではないか、苦しかったのではないか、など考えただけでは私の胸も苦しくなります。

孤独死は家族はもちろん近所や知り合いも大変なショックを受けます。高齢者の一人暮らしは思わぬことが起こります。気を付けたいものです。

■長岡市では、「65歳からの『安心連絡システム』という制度があります。

市のホームページに左記のような案内が載っています。元気に安心して暮らせるように、24時間のサポ

遠藤れい子の笑顔でファイト

270人を超え、避難所で高齢者

発生しています。災害関連死が避

ト体制が整っています。一人で、あるいは家族だけで不安を抱えず、気軽に相談して、利用してください。

【相談窓口】

■長岡市長寿はつらつ課

☎0258-339-2268

*各支所地域振興・市民生

能登半島地震から1年が経過し、各テレビ局が能登の中継をおこなっています。壊れた家屋に雪が積もり、1年経ってもまだ水道も復旧していない地域もあると。いくら何でも時間がかかりすぎています。自治体職員は自ら被災しながらも避難所運営や災害復旧に当たり、「記憶がないくらい大変だった」と答えています。職員が減らされてきた能登では家屋の被害認定が遅れ、撤去できないなどの遅れが

孫と「無病息災」を祈る

国は、災害対応は自治体の役割と定め、自治体任せにしているが、災害時のプッシュ型支援をより強化し、金・モノ・人をしっかりと支援しなければまた同じことを繰り返します。国の姿勢を変えることが必要です。

活課（栃尾支所は市民生活課）

*新規利用の相談、利用申請書の提出、機器の撤去申出など

◆各地区担当の地域包括支援センター

*新規利用の相談、利用申請書の作成支援など

が低体温症で亡くなっています。段ボールベッドの手配まで気が回らなかったと自治体職員は答え、気づいたボランティアが手配したと報道されました。

